醫

同

甲

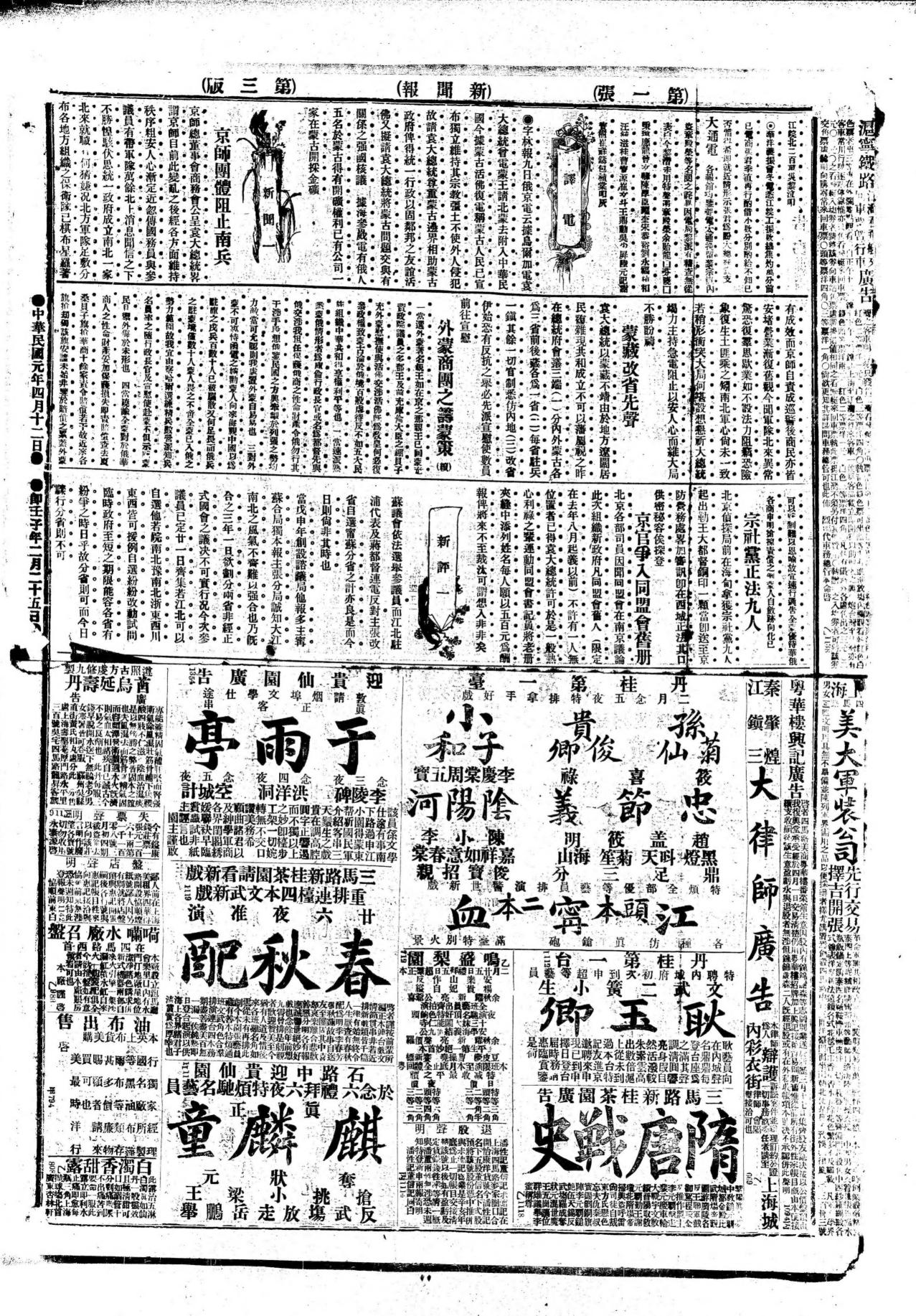
君

介

紹

(四月十一雙發)	9	丹斯	●中海百世元年四月十二日● ●第壬子年二月二十五日泰	十五日
(四月十一雙後)				
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		漢口		下子里等意子是

海上	版三第) (報 聞 新) (張 一第)
让其 壁	四月十一日 四月十一日 四月十一日 東京 中 中 市 子 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
北骏谷省域货因謀同軍工界生計已數十年载英價。	中
明子 華道 E-陰密先父與群公遗下有九二	不及十分之一經然不及十分之一經然不及十分之一經然而不及十分之一經然而不是一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個
年 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	文、建立、
治毒料動が管	身命財産可知線加深對是明明四對民於死地對 身命財産可知線加深對是明明四對民於死地對 場合之一、 場合之 場合之 場合之 場合之 場合之 場合之 場合之 場合之





成弘不文

芸

電水角荷醋回五間

廣

舉不推英

與 孫 戒 新最全處 三與 廖 水 何 四 於 演鳴風彙紹山少 奇 生 處 三鳴風順連花仙蜂家 四 香調報 橋陽洛 岸影傳迷 幸 走 進四村杰 相 慰 **盧本四本三蠶本** 五 十九百 五 仁金金柱渭增建後金小柱鳳州春念鳳連玉後云金上後張春連連奎玉友林釗景豹猫龍貴芳仙華昇七林元水炳飛虎飛益夫來生憲 新 大四 街 路 演 "日 戲 五 月 美大優天峰大無天風俟來宝奎風區芳林內爾電芳丹來振俠武演 原學游知咏思恐呆演 煩 商 鉀 清 絨 李 本 全 趙 滿北八 (傳 女 俠) 行 武 全) 官 花 俊人 本 全 君 盆 壁 做 景佈樣異光電 其 水 自 雙 册 計 府 名 大 紅 關 器 號 零百 德 72705 號四十四百五千三風律德園本 **賽灘良**麼山珊問 經濟人家謂慶倫元價聯實曲改 里名到逐有六月名美承夏 雅蘇良®賡少鄭 是路後補馬至克願迎早傳母林 30日幣房路英已格承蒙新興林 6個游客巡去時外眼齡中原志

条贯迎中路石

桂丹記協商 一第桂为 景血本二事 本頭江海縣義節分 號八十四百七千一風律德臺舞本 片彩景佈文十七碼起角三廂 Z087 盖子麻三條總柱月後 是月朱李劉蘭智張廷所軒模法 月福金長國吉勝時間。 第1

2. 台家中至價壓府酷美贵曲 2. 全球等電克相論名依各數

登復恢 憲演准夜六念月 . 壓管定 君舟藝劉 人偉之縣黃 州登復光 劇戰新最念紀復光檯連演排 . 聲演開日擇 景佈畫彩 臺 合記 舞 群 生鬚 第名著迎歡下天 夜津声 £.

到新次初名著都京請特 價减別特戲夜園茶桂丹街善寶 三價減大別特起五念位二人種等」 數好作傑唱樂戲新本片五演合角坤等優名著煩特戲夜五念 白 月 張 林 周 翁 梅玉紅裡泉少玉黛寶桂倩梅 柴 周 云子寶桂 武子寶桂 計砂紗劍藏魚 月 雷 聲 紅 裡 套環璉馬御盜 張 張 文傑娘 艷戲子 泉正 文好 奎作 少眞二 教 桂云 呂 白 周 **峯 昭山** 筱收大 饗 山 梅衣刎 王 桂 件堂 九公

舞 新 新 夜播桂芳 煩特 線牡丹 趙君玉 林顰卿 孟鴻羣 趙月 來 行 全 府 名 大絲 本 全 徐 榮 丹 牡 林 荻 計 絨 臣 甫 潘 册 官 清 來奇原來 月 E 趙 君 趙 陳奎永 李 風陣 攤 水 百 天蕭天呆 知陳大悲 陳鏡花 王无恐 女佈 全特 别

電

	(版	第)	e service e se	(報	剛	新)			(張		第)	Acres - mark	Maria anagan	well and the state of the same
第・敵・以 山・國・來東・宇	東・山路・	務・素・君・ ・臭・聯・ ・ ・執・森・	ト・漢・蘭・所・欽	· 楚· 既· · 材· 發· · 衆·之•	希・関電・前	•一•稻•	• 士•	草・略・ 謂・	方。武.	化・食除・大麻	聯合	• 出• 道	・徳・隸・竹・人	直。	
都·豪·民 督·大·衡	奎:東賢:	我・腸・來・ス・記・な・京・記・次・記・な・記・記・な・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記	オ・は・祭・私	・多・後・ス・	極を神会	• 使 • 件	- 欽・」	ル大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・	收•面•	北京・統	袁龍	・勿・密い合	於今日	安良	12
下・統・達	等上大は	来・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	愛・学・濟・其・ 麦・基・民・病 め・鴻・楊・有	· 大· 思· · 下· 本· · 冠·府·	來・匪後孫	・志・釺・之・浩・士・発	・敬・元・・敬・元・・敬・元・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	武・昌・本・帝・命・	一·才· 之·濟· 效·濟·	見・共現・和在・政	總電賣	· 兵 · 之 直 建	· · · · · ·	各・人	新
日濱・張・徳端東	機・乙心・	育・謀・國・ ・ ・ ・ さ ・ さ ・ き ・ き ・ き ・ き ・ き ・ き ・	ぱ・魯・玉・聞 早・魚・如・劉 ・・・・石・公	・我・中・公公・及・	前・病	得。建	· 介。	式・之・	昨·亦· 特·應·	南・府京・日	網級大總統	・得・同・郷・河・満	·開·為都	於袁	聞
吉華里用電	云山市 執行就	幸・處・之・表	た・方・志・張・振・水・標・物・根・水・原・水・根・水・根・水・根・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水	·全·部· 大·需·	森・何 日	・打・其・	・剤・力・剤・力・剤・力・剤・力・剤・力・剤・力・剤・力・剤・力・剤・力・剤・	電目	致 聲	員・歳歳	維整束	·典·君	公决電	不總統	
商:自:像:土·齊。若	敷・ 心・	云•诗•君•詩	き、一番・一番・一番・一番・一番・一番・一番・一番・一番・一番・一番・一番・一番・一	海・孔・内・巫・	在 來 ·程 求	地・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記	鄠中	ル・定塁・	総・中・統・央・	将・立画應	材態	· 安· 静	南・大角・京	不認直熱	
一 一 一	内·其·西· 中·要·安·	上 財 ・承 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	經•家•宋•	之·迫·唐總 杰·切·總	• 敢•	使•督	局・人民	表公	主・解・何長・者・オ	・強・	隊・乃.	· 湯·易 山·以	・一・参議	·查·對	·風·民 ·傳·賀
有·始·卽 四·有 派	人・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	安丘	曜・乗・岩・維・	一番・一番 一番・一番・一番・一番・一番・一番・一番・一番・一番・一番・一番・一番・一番・一	*懇・1	公倫 心取・ 強無 二致	伯之不	・議・付・決・人	が一方・人	・致・	至三萬・面	果· 小相 本·知	・耳・院・齊・無・學・干	• 等· • 不· • 勝· 總	・唐・電・総・交・理・至
元宝 を 元宝 を 元宝 を 元宝 を 一元宝 を 一元こ を 一元宝 を 一元こ を 一元 を 一元と	馬・安・毅・毅・茲・	· 陳世	戦・官・曲・留・中・中・中・中・中・中・中・中・中・中・中・中・中・中・中・中・中・中	個・具・周目 一番	・被・統・人	収・致・調・魯	門・提議視	院	は・解・所・	() 爛 · 八 可 ·	餘・院・院・人・人・人・人・人・人・人・人・人・人・人・人・人・人・人・人・人・	省人人不	・問・領・人・之・品・権	• 幹 · 稅 · 改 · 任	接・森・幸・幸
よるでは、 ははなる体験 山はなる体験 前・二、予	之・軍・探・	萨 横	では、 ・世・王・ 京・可・志・	雅・人・迅 沛・譚・速 趙・奎・到	・凝・[・情・1 ・電・オ	而·人 任·抱 陌•權	如•同	は、	族・議・じた。	解者四	督·不 魯·解	督 河解者	・郷・忽反・小学の	・治・女・法・女	・院・後地
関係を生生的 大 ・ 一 ・ 加 倍 前 を を ・ 別 ・ 別 ・ 別 ・ 別 ・ 別 ・ 別 ・ 別 ・ 別 ・ 別	除·變·確·	丹 酸· 方·	作・馬・助・探・乗・安・	保·昌·魯 三·侯·赴 孔·延·任	·達・3	魯・利・思・思・想・	軍・且以中	・都・人	ときた。「は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	•京•	以長本	勢·周	· 所公司	・地・地・山	・提・可
All and Address of the Land of	陜•因•擇•	桐・劉・	光・呂・賢・字・鴻・朱・	繁・爽・不 淦・范・勝	·院·芬·及·ブ	花・實・不・勢・	不•在可•大	•非•代	台・如・オ	- 患・	学・省・	宜・齊而・籍	· 今·解 · 乃·者	・長・都督	へ電・反・ ・反・ 記・ 記・ 記・ 記・ 記・ 記・ 記・ 記・ 記・ 記・ 記・ 記・ 記・
一省為病 一 Ⅳ 口 饺 · 按 · 米太陽 · 报 · 伏 ·	廣・餉・庫・井 西・紀・駅・代本・原本	災・細・宗・西	·、····································	· 四·撫· ·月·四·	臣 m	· 投 · D · 升 • J	1 · X ·	殺・各軍・軍・乗	要所		· 224 • 114	4 0 11	- GILE	· - 1 - +/	A str - trey
門房売を配り、 人均加血層 場有機構が、 気の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、	益・諱・去・→ 賊・後・現・→ 淵・患・在・ル	七・帑・獨・愛 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	****	• 三 • 營 • 計 • 清 • 有 •	東・安良さ	・適・る	· 附 • 剂 •	督·此 鳳·機	IM T	THE ALK		· XI · LEL		a. 1704 a 1	女民軍王・和督所知
第盆郷原治 「煽・而・繰・	数・何・拮・月類・堪・据・館	月・琴・協・公内・末・餉・山	悲素	•南•内•	計畫	・良・を	1. htt.	M · 跋	·張·行· 松 督 ·	m • X	• 14 • 15 E	. T HI	·探·兵	一人を督	全。自
大名の数据 (第・ 字・巻・巻・ 巻・ 一条の 第・ 子・ 記・	用・想・分・発 矢・ 羅・コ	ヒ・芝・錘・じ	I	・粉・八百・湯	图·带·	信 • 2	*散•	Left who	無·各· · 斯· 軍 ・	令·疑及各·發	・行・人言・続・脱・	・統・謀反亦	・偶・奉馬・安	・軍・祭・祭	東のなり、東のなり、東のなり、東のなり、東のなり、東のなり、東のは、東のは、東のは、東のは、東のは、東のは、東のは、東のは、東のは、東のは
事 本・氏・ の ・	未・ 幾・時・ 第・3	テ・辞・ 穢・ 様・・様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	五號	・報・不・	二。軍	・招・起	•計• •十•	倜·圖· 之· 佐· 花·	未·情·	単二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	一類	尽・真	・足・民	を 単・ 型・ 組・ 提・ 提・	・茶・詞・
學。提一	是 上	歴・派・徴・利 ・出・火・気	趙	・有・下・カ・渡・落・	至・四・	日・陽之・勇	• 些 •	信•安•	九 粉	五。冬	· - • [5]	1 . TE . TT	· 111 - 773	・	部・者・進・為・
が世 - 関・質 - 関・関・質 - 関・質 - 関・関・質 - 関・質 - 関・関・質 - 関・質 - 関・関・関・関・関・関・関・関・関・関・関・関・関・関・関・関・関・関・関	- 10 - BA 1 U	・四・個・数箱・切り	• 路 • 長 • 釋 •	16 · O · 16		N.	即·時	· 4 · I	・柱・議・神・貞・・強・往・	· 1.	御・劇・	同。州	省.	1.1	・去・軍・
The Add Sec	者・道・另一計	・又・四・係・快・物・快・槍	・ 申・形・即・	該・云・人四	•智•門•	20	録・網通・統	・ 所・材	K•甚•議	• 在•	各・大・	桂・恩:		1	・皆・王・
漢·路·國· 漢·局·人 黃·及·及·	不・者・箱・共可・有・所・装件	・箱・槍・又・條・子・標・扇・曜・田	漢・一・彈・陽・箱・壓・	言語されて人報	・站・槽・	情車站			事・中・大致性林				TIX BE	教•华	滴•性•
公園仕 開 明 ・ 褶 ・ 四 ・	當・條係、槍六十	・砲・四・皮で	造・オ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一流重要	資・	搜獲	學·都督	・督・査・公	政・関・議	・集・議・	及•省•	死• 遷•	色阻磨	育・生四数	用・機・
文會同夏口頭 中国 医甲基氏 医甲基氏 医甲基氏 医甲基氏 医甲基氏 医甲基氏 医甲基氏 医甲基氏	四・當・各・枝	・帶・彈・之・水・薬・内・	俱•快·六•	敷・疑・箱	.月.	鎗	氏・接・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・機・	・朗・選・選・選・者	頃接袁大・	• 所 • i	置・爲・爲・	力・省・南郷・	安鬱林	十 設・	龙·翰·
藤 ・ 宮・ 獲 ・ 選 ・ 選 ・ 一 ・ 近 ・ 近 ・ 近 ・ 近 ・ 近 ・ 近 ・ 近 ・ 近 ・ 近	2 A W	• 守。一• 于	版・支・士・!	是・令・十	·號· •見·	7	WH -TEL	夜 华	・大・総・水・・水・・水・・水・・水・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	·利·	・車・行	潮・論・	州。晋	图 图 .	乏 器.
一種の自先 日・鎮・悪・メ 大下是生 日・統・習・ 大・統・習・	※ · 滋· 詢· 海 ※ · 総· 邦	紙•十•皆•	大・前・査・行を変・り	リ・昨・車・ 以・都・械・ 後・督・入・	認・人外尚	• 菜・亥 • 與 • 耳	₹·集·清·各·相·司·和	語·初· 一 一 一 一 一 一						- TO No.	· 李·麥·
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	及・二・宗・社・変・販・黨・	火・陂・開・乳 車・人・脱・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記・記	以後無命可図金売の「下を置からない」というで都督府特照會駐漢各國領事及称甲械入京已敷十次皆由輪船運入轉	人有二某	·他·意	を長りなる。	思・武・昌喜	朝·意·鼠 囊·領。	步•黎	亦係軍械之類當電沿途各站截留理先會報運皮酒十數箱已經附車裝理	官・夏日野	北知宮經意館帶回領署看管四谷箱係寄西人格蘭吉者內中情	和 只 注 验 登	及は永嘉・
学 所義	・華・處・携・神・軍・	果·到·情· 如·者·形· 所·該·如·	八車站中定當有軍・阪人窓庠生往都督・原紀以防混入又関・111111111111111111111111111111111111	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	舉.國	・軍・火を	情・形	业 審	此・提・接・発・を	東道・山上	之 建 皮 酒	がから同	超・奇西人	行·記 動· 事· 存	· 未嘉調查員李 · 本嘉調查員李
一字順治 英・江・有・夕 子四知内 英・陸・駐・名 湖元與外 ス・駅・計・1	富・雷・大	言・黨・何・	量有軍火發現其主・ 人又聞此案發生之・ 人又聞此案發生之・ 人文聞此案發生之・	·各·曲•	文·逃 聞·而	不可。	極級	副・所・凯魯・凯・	具象を表示しています。	単・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	量電沿 一数箱	南・務・公・	帝・商・高	華、於車站	
開発を開発を開発を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	・緻・飾・媚・紫・紫・精・条	有·並云	·中·赛·尔	事・運・及・人・	或 黨 領 助	·被•炎·	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	党会・ 一門四華人供	は、一直・発	E・宗 ・宗 ・宗 ・皇	途各級	中•所•	署・者内・	人皆其優敗	学 昌譽 庶 務 員 文
・ 選・ 選・ 20 × 3 × 3 × 3 × 3 × 3 × 3 × 3 × 3 × 3 ×	・罪・繼・	菱· 係·	主・云・之・枝	務・京・	漢•承	・意・山	• 動• 时	必・人・ 召・供・	談•]	一一 關	截•車	該・武・西・昌・	四·情· 華·形·	深 斯	各文
李丁茂 广满者 于附近 似乳种 体涵纺 朱雀子 医子里 医骨骨 即取水 龍往牧 立即大人心 龍近 有 駐紮 荆州之第 忽然失慎 旋 由警局即取水 龍往牧 立即 大人心 龍近 有 駐紮 荆州之第 忽然失慎 旋 由警局即取水 龍往牧 立即 唐 钱 支 竟 郑 江 陵縣田 紳 笙 陔 撰 滅 云 图	・兵・即・有	•人•皇•三道橋 •往•殿•道橋 •來•名•馬	其主 外之變卽在府內調出護衛軍數隊扼守密云 戶均罷市二時之久都督府聞醫恐生意生之 人無所適從各居民均紛紛閉門各街店	呼・単・槍 往・放・聲 軍・槍・恐	重加・関	南・息・音・中・	令・権	· 今·用 日·	和者已由胡代統出具考語呈候都督委三元令回原籍至該管官長此次未經附	殿・日	理・引	記・温・標・	結·分 也 言	市・云・	相 君尚武(現在陸軍岛流)所引即地區軍者 勒罰否則與首事爲在省刑郡治安會會
元 () 元 ()	・人・都・衣	・文間傍晩は、大元橋洪田・東陸・安隆・大元橋洪田・大元橋洪田・大元橋洪田・大元橋洪田・大元橋洪田・大元橋洪田・大元橋洪田・大元・大元・大元・大元・大元・大元・大元・大元・大元・大元・大元・大元・大元・	即・巾・適・ 在・二・従・ 府・時・各・	政・即・係 府・與・匪 收・之・徒	・ と ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・内・変勢・	部・六	一號	由胡·原	一般情	統・常・島	できた。	着	異・純・素・文・素・文・素・文・素・文・素・文・素・文・素・文・素・文・素・文・素	現を
一	公者 數人巡守兵士 語無口號 化新方先亮家產物件全行抄 人將方先亮家產物件全行抄	・晩・安・洪・時・設・恩・福・福・福・福・福・福・福・福・福・福・福・福・福・福・福・福・福・福	内・之・居・出・私・お	押・會・即同・同・開	開門が	6人	機・第一	・政・府・	統・主該	軍・軍・軍・軍・軍・軍・軍・軍・軍・軍・軍・軍・軍・軍・軍・軍・軍・軍・軍・	で標・温・温・温・温・温・温・温・温・温・温・温・温・温・温・温・温・温・温・温	士泰動	車家	で行る正	を 事で
一里を ・一里を ・一里を ・一型を ・一点を ・一。 ・一。 ・一。 ・一。 ・一。 ・一。 ・一。 ・一。	・家・四・守・強・矢・物・降・十	・花・鯛・鬘・沸・烛・臙・	で 一番	砲·內·還 壁·捕·擊	・槍・指・	博・正・	戦争を	探偵	考音長	寺· 音件· 右	・管・出	一節製	黎展 助	神事・	かん 省
一大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・	・件・間・詰・全・十・無	·列·尊·席。 ·所·不·公	数・恐・名・	性 ・ ・ ・ ・ ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に に に に に に に に に に に に に	・作・酒・香	・即・	即・兵司・令・令・令・令・令・令・令・令・令・令・令・令・令・令・の・の・の・の・の・	得• 方•	宝 此 统	各名	・胡・本	標。	なまれて対対	心心息	部・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治
現税念 で 即・何	・抄・時・號	"一・雅·嗣・ ・帯・行・清。	班・生・街・	來・十・護行・人・後	-兵•樓	·前	捕·官·	亮•	督·經·	前· 兵	·於·聞	方	引力	・同・間・人・間・次	い安・

		徐	• 耳		近·	器.	常	用春	又		足.	(A)	高)		1 C		er ges	er oe	(幸	R	周	1 18	新)		N Mar	10 E	27.		(張	a di		F	<u>(</u>)	The second secon	· 1/2 3				uni i	
I TEL	10 年 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2	萬坦欺一時軍界	●●●●●●●		里也看一乍後	上た人始息制後の	不知所錯但聞去	雷突起石破驚王	に関係まじ初六な	サイ金属人家	以如坐针 胜个家族	吸禁商民搬家出	一般商民異常驚	大通自江客安慶	・見帰西民之心矣	交易本日下午路	その方面を加進	秋连前路前可口 1	省 垣得大通取銷	母許輕放砲槍致.	告大通取銷消息	持青陽地方秩度	匪四出搶刧故派	杜紫緣該地人足	以武力解决日	孫都督對於大	黎宗學	井此通佈一體周知	隊官張威翼軍同	委用仰即分別海	考語造卅呈報如	那該營各官長並	安心聚的及基面	三元以為各目長	慈芸板一律遺散	寬筋令該標新悉	除地方之害妨众	是以懈民者反	察覺派長續點	在政學第三条
ラ金ロノギー	て手切りとし	人物異常紊亂並	* 車政府所儲二	· 花屋石法图为五公	公子 できたなから	窓前欠大路系を	、登之後最以作品	八一時居民咸皇恐	及間有大聲發於本	明設は居田で海与	正名 とうこう これいかい	有被刧不問之示故	心急闘逐徒然軍政	無湖各處水陸軍雪		會渠君已向商界官	・プリーのでは、不可以	ている。これは、	肯息发而天面	胎開東之機云	都督又飛飭青陽	初六日又得陸軍	軍隊前往防堵以	以報告大過散兵勾	以武力解决日前派出軍隊赴青陽一點	通取館分府一事本	去通餘聞		感影狀昭著已伤按軍	瓜掛法 班稍延緩第 二標	有此次未經附和之員仍	由词飞统符分列查明队。	复数 12 品一 京全 18 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1	等各回原籍之用本部及	並由軍務三派員按名称	代理統帶胡嘉猷限於	·	國民此種軍隊本連一	歐於屬敢開槍抵抗質屬	西傳 一號希岡縣助艦本
		闻 並有輪	十八為質証	できる	できる。	半要・	a 營充党	非 事裁	鎖	· 及表	官事	商• 處即	府•馬砲	芸集・場	虎・」	京布	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		別	· //			440	-	111. 10	MH .		. 1	令情感・	三階督	候酌核	-	96	-		本日內伤	亮旗 恐征	律最高以	目無法紀・	都督先時・
即王子年二月	1 . 7 .	館と女	稱非但	・食谷復	·		搶切各・	人於光	- 富富軍	• 5	近将·	律回營	官長恋	• 軍事	- 1	軍・「軍・」	蘇州軍政司訪聞比欠成	蘇垣槍斃不	各	之 お行路傷	• #	1 章	· #	6 0 1	• 14	5 . A	P-R	77	. ~	1	未 下 字 医	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	速籌飲項接濟	事。	無分文餘錢甬江	即在下月目下公	而且日坐愁城拮	路公司現因借款	浙路支持	有多數居民已受搶
+ 5	エジを引女	七筆虽下	吳士切	大士兩名	• 全金		大三、	十二年	竹員等明	正日友	月一	令劉及	車政際へ	議爲詞令飭步	おおお本月九	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	小天 周 宇宙	法軍官	秦參酌辦理	現經詳細調査分	名質奉指令此次	英 等呈都督府 依	景辦理 又蘇氏	业排恤初期3月	神德納節令拆毀	政司辦理在案至	商會備領及軍隊	でであれる。	全都督府請撫恤被切	も一人おく	教眉急奏	*******八千元	措詞異常焦急杭公	須児木堪書米屋電ー	工程處已數月不發	司中除毎日開支外	据萬分應發股息日	無着不特各支路停	之爲難	却之間云
	除劑會務務公所轉作		「招搖希徳出示映像」	奉內務部電開有價徒	1 3 4 作 机印 在	· 技术进信	では、一般を表すの理	19	· 计3比比元制电下	台處縣行按照醫章取	是日午後丹徒縣民	お隣巴を専作法主義	見るのは、	THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH	竟夜年是女界守公司	醋配料反對勞利圖之於 行頭余	齊赴民政署詳述勞動團	資料を開合提施租	是必有以無治之也	法行為殊於小民生計地方治安大	必須要求民政智不	進勒令各縣行一律	数人打毀野鷄幡廿	お 名 松即県 合編徒任意 殿打當時	政署具行滋開集時	一量質事が各職行	南个面有和医把持		▲轎夫裏裝裝引	加爾公宴十	日至軍政府宣布	臺湖山之殿甫即	过即以第一	W	▲專使蒞杭	▲杭州通	中・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	本・な	家在とうに	文を集まっ
	的各區一門完教究師外工	11111111111111111111111111111111111111	吃伤格???? E E E E E E E E E E E E E E E E E	徒職樂會名義殺賣印布這	不			夏至		取締所關野鷄縣夫本長代	是日午後丹徒縣民政長楊振聲君出示云照得	8条順起訴不知者何解决也	一人產勢	13		公容頂旗电	生計將組制数法維	の関係の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	入號社會黨鎮江部在城外	計地方治安大有妨碍想民政	須要宗民政智不准野鷄轄夫自由營業似此不	一律體市現開徐之黨徒尚未解酌	1 毀野鷄輪十餘頂亦稱飲燒社會無事務明	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	行洛開供時野島橋夫多人方到署哀於統	9 買り然谷龍行職夫及椹徒千餘人蜂搾至日	する を できる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	名品 鎮城內外二十四		二門鏡亭車赴第八	冰意定 於上午九四鐘赴 江于	季 支 即 命 駕 出 城 至 西 湖 遊 覧	司令部為行職張君抵杭後因	· 工軍政	で、袁天徹統近近で長さ	世間		いる。このでは、一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一	*** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	
	英金上光六十四萬九千五百六十七	灣龍立二月份英國商業人口貨所館共	文 文 ○ 力		(A TO THE PARTY OF		下麓 岩野 生き	函轉令學備義倉將積穀趕緊轉唯提前設局平	內外各米商先行平價出售不准囤積遠者重罰	『女/校別風報等言語都質維持悲酷通示 城	Name of the last o	至每石入元上下中華國民公會床本部貿易日	▲皇請酌平米價 蘇城米質近日飛張	陸軍全體川湖庚	時與凡水陸軍人享不唯命是從共扶大局蘇州	荷承張君紹曾蒞蘇宣布慰問盛意欽感莫名際此	▲蘇軍界電勘宣慰 北京大總統約第	And Andrews	委員撤回仍歸鎮正貨物稅公所管轄以清權混一万	丹役民政長楊振樂君移騎揚州軍政分府將該	煮归殊與定電不合經貨物稅總辦李樹八君	*	◎ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	· 紅江姚	行駛將來自有安於	新賠信該公司之損失蔣都督婉言却之且云	丁田武次副等以有礙彼業赴浦交港並要求	迎因後由清江開駛實應鎮江日清輪局經理日	輪自交通局開助清准短班外輪以來甚受商旅飲	▲ 爭航路 由清江至鎮江之內河三公司	呼・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	福 班修橋梁應另案原報 U 請查勘之處案 2000年		惠行旅本民政長汪批云祭祀關於無禮凡舊時春	张•	→ 批示未便率准 湯・清・まままます。	受批告弄香肠等印作由自含及云	文一等資料的 10 mm 10 m	
1	T.	間官以機威廉士	海軍少將林潑 1	土國之海	約有二百人現口	恰 們難意於用	帝以明 有力力		155円指用の5	[B	大概	列强調点	穴須加修理 且	處因恐變亂也	入穴工作今夜	皆不か	期 大西有十萬	返工 昨日有	西爾南處之	-	市蘭之礦工八	近次以明に	五	- 阪毎日新	革黨進步	由 を を の で の の の の の の の の の の の の の	公 又增設和	荒都 立法大	員· 司法縣 裁		ψ.	前以圖書	12.0	次百九- 大百九-	及電氣	口貨所	千一百	口貨因	百四十二	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(一)ナ東軍令の記載的土	〇十日来佛曼听電云美國可次	少将之任		平顧問 ○十一日倫敦電示英國	二學與尼茨十七年(以上子妹及)	地之下、攻主の囚生攻之を得答者	では、一旦の一般では、一旦の一般である。		と観れ之候以に便列強出総關停 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	外名國督肇復見 太平並將請上耳	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	珍義土戰事 〇十日土京電云土耳	鐵路不敷運載一時向麵室復舊也	煤價每噸輸跌雨先令但各處煤	添减巡警性黎夫 及台爾笛斯來南	心 返工並於各樣大之邊且止返亡皆	周人返工 但蘭卡西爾地方又亂因	一萬一千人在什夫院魯斯工作一星	网络司 一論不止今已了結不久即須	英〇十日倫敦電云杜爾海處及約克	蘭之碱工八千八於二星期内 未能返工其體工經137月以下19月1日 19月1日 19	青爾比次號に受員表で甲口記とも已漸恢復各鐵路工司竭力整頓 火車	工三誌 〇九日倫敦電云礦工大都	聞)	之速而政府轉機之捷也(大)	い上各員概為輿論所許故進主	心制整型局派委員五人整理通	立法大臣皮呀雞翁爲司法部行政大臣	劉分爲二以少呀司豈爲司去部其博物館技術院二差亦歸棄統	立司為內務大臣兼實勳局爵位	希望農務大臣豊亞氏調任新設之郵傳作は上級ディリ龍馬中間組取し選其	可立发的请问兄弟离习用鬼里从处理前以圖謀革命大起暗潮遷皇以民心傾	羅革命後之政權 〇暹羅政界	十九旁(字木报) 焦煤共减英金二百零五萬二千	製造品之銷路所值均有加增但	減如是之少殊出意外至於綱鐵三百六十一一砂合值罷工之時出	二十五磅絨毛共減英金三十四	棉花一宗已滅英金四十一萬一	一磅此與舊年之數相咬者也出	1 注:
解面纤度未	英型白花红	3150	- 2	* 日前公主	第十二年 出	- 60	行配理	第十一餘	席倫里之	٠.;	:	. 7				111	N.		46			: ii.	第	第			指人於	第六條	77.5	,	*	第五		干	4	71				石庫門內鍊黑工
解面年度未終者仍應照確貼川 (未完)	144	见 物 加强 在 本章 科 加 行 日 斯 以 前 者	- Diosell Community	すり近全和日本別級を取行用加行之事另以	明立利則超了超電路決公布後由都	The state of the s		第十一餘。僞造或敗造印花票者照私鑄屬幣例	席倫里之數加罰二一倍補貼印花票	第十餘 紫經貼用之印花票不准揭下再貼違者	貼印花	零押而 所貼之票不足定數者照應補之數加罰	補貼印花倘前項應貼印花滋件已貼印花煮	遍數目加罰五十倍補貼印花帳簿則加罰百倍	贴用之時未會蓋牽點押逃歐經官查出按照偷	第九條 凡開明感站印花之牛如下逐渐占山东	党董董中省下 E 5 川	畫押者遇有訟來率选呈官查驗時不足為憑約	凡應貼印花之帳簿如不照章貼寫差章	印花多章畫押後方可受理	行政審判各官須俟受者遵照第九條嗣章輔弘	退量合合照音辞型尚玉器是女子可看到四条形式	凡開明應貼印花之件如立契據憑擅	第八章 衛則	第四點印花作谱新立眼鏡週摺 2.4.01—4.4.0000 第一年 0.2.10000 100000 1000000	或費甲每本每個以一戶為長山創一戶乃應沒与材字線が日本票面再行照第五條加善關章	播人於使用前貼在開首向寫年分之處將某年	凡帳館憑摺應貼之印花貴成立帳簽憑	章螿押然後交換收執一紙照筆各貼印花器	受前貼州加萘圖華或畫於印花票與紙面騎絲	第五條。凡契據應點之印花賣成立契據人於授	第五章 贴票方法 (本税章程)	事件也		14	口有名類四十五處均巡水感(以上文體報)	〇叉電云美國米四四不河之大堰於金島一段决	十尺其他各 鎮交通已断屋亦被淹损失生命不少	英方里	大路八路 下午美華作學 月間 大路八路
-	H	一者		E	T.			6	-	老			章	詹	制力		印花	憑倘	医室		H C	有應即	避擅人	N MC	10 12 13 13	でを開発	將某年	帳簽憑	印花奏	面輪絲	人於授	(續)		1	44	***	品一段中	生命 大小	之地二王	野地量

紀念現在社會經濟困難熱心教育家揭斷與學以促國家之進步被館不 疑典教授上之

心得更編共和國教科書注意於實際上之革新 致行(以下列書目爲限與他書無涉外埠酌加寄費)以贊助民國教育之背及 注重國體政體及一切法政常識以遊及多政之能力 各書均編有詳備之教授法以期話用 各科均按照學生程度循序漸進絕無等之弊 往重表章中華問有之**國料**特色以啟發國民之愛國心 注重自由平等之精神守法合奉之德義以**資成共和國民之** 各科教材俱先選擇分配再行編輯成書智識完全計 中断圖書及五彩圖便與文學相引證並以引於 都天容寶樂局〇天下師名〇 重漢滿蒙回藏五族平等主義以鞏固統一民國之是礎 書大致粗具陸續發行趕於本年暑假出齊特定於本日起至新 包外数 **愛**主義推及待外人愛生物等事以廣充國民之德量 科哥新等術 新國文 材以期獲教授上之統一 之智識技能以養成獨立自營之能力 新算術教授法 **新國文教授法** 新修身教授法 和雷新國文 學生與趣而政發其審美之觀念 沈燈鴻 新領術 非徒變更面目以求合於政體而已刻 新地理教授法 歷年底上按照定價五 新理科 第一册 第一册 授用法以備 便翘見特於 行俾克該處 中華早邀縫 本公司所造 各種縫級

丸痛氣楠茄丸痰化氣順 丸精固鎖金

租召房樓

告 四月1萬國不勝歡迎之至心 收買賴圓珍珠不戶零星如有大 原,以出生了名 意注

意

紀元而啟館上海總發行所適於是時落成不

科書已逾十年今者國體變遷教育改革同人應時勢之需要本其年來編輯上

各商就近購置幷僱有男女技師教 南市十六舖內街毛家弄口添設分

級工業家所歡迎今為購機諸君利

機

器人己

風行世界運銷

痛止

血

寫羅等時機上形家公司總經理處謹 627 啓 디

惠顧諸君之雅意

並并只入路雙消斑粉加等帶存。九氢溫中雙不保價宜至繁能此無氏此十號一寬烟。倍產血精,另大機實工染能駅另資柜固丹。 各小一六和元減容易。每顯不無與個區元皆受薄實也外精不 曾照家號雙上聯皮女千對豐溫。同精子。每每子一叉邪與川 6四點自日海單點透熱。這業一定服生丸新盒能三外。詳陽內 5個點明強消二五三期自元腦治。元十會男製一遇呆治女體健服 2、路解軒板屬角日齒爛雙痕淋節產極女人元於冷愛界子力立

軒

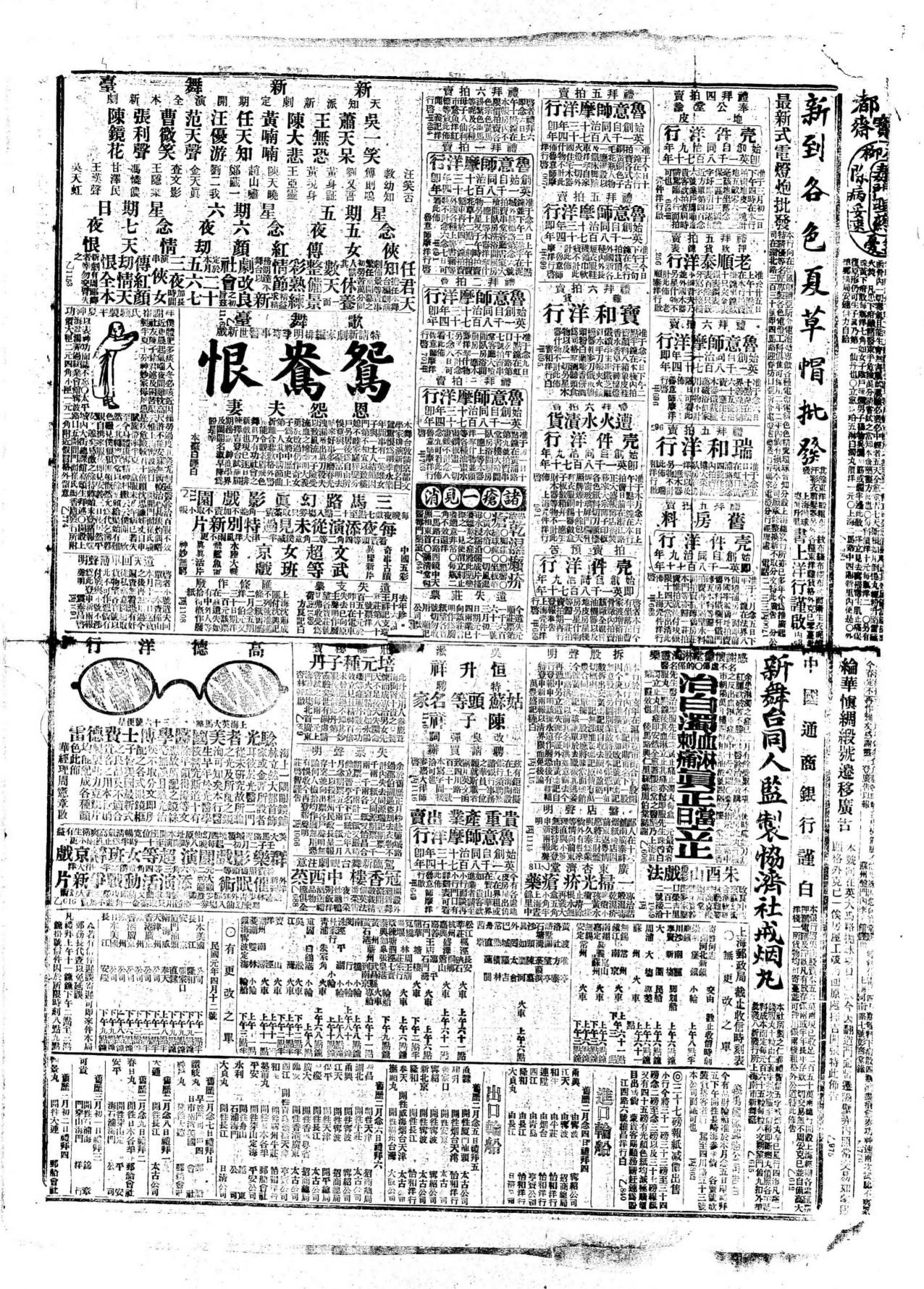
强

自

君請函詢本公司工程處感順繼樣子房均別用者日見其多且養飯用之煤汽火較之日清潔出租免費欲知詳細用者日見其多且養飯用之煤汽火較之日清潔以故近來華人士之用以烹養廚用煤汽養飯燒菜烹肉等於衛生最爲合

均細祗之廚合 可諸取燃間宜

○面脚隔所英者貴小數寫路令 □識精豐巡大歸客等幢路相有 含可車同捕馬詢合俱自護近白 也行昌房路問意全來另卡克



皆幸甚此令

哲之於我軍士片刻未能忘懷願吾軍人

掬誠相示願吾軍界同胞咸知此意本都 軍人而忍出此者此所以本都督不得不

之本心顯悖大謬豈吾最高尚最賢貴之 之東西洋各國分割立見與吾軍界愛國 局方定元氣未復一有動搖其虎視眈眈

西改革全為教護同胞共謀幸福現在大 各洞見事理遵守紀律並須體會我國此 都督之意明白凱切曉諭我軍界全體其 散固不獨不都督一人為引重已也為此担方重政府諸公决不願我同人投閑置

通令所屬各軍營長官一律知照務將本

尤關重要斯眞我愛國同胞効力之秋頁 上海亦謠啄粉來其賴我將士以鎭守者



於革命事業所夕不遑者無非爲國利民 軍營隊文日照得本都督數年以來奔走 **滬軍政府陳都督昨日通命本埠所屬各** 陳都督布告軍

將不能無所顧慮須知本都督開府迄今 與諸將士相倚相依者數月創平禍亂殺 不安爲布置豈忍遠唱驪欢兄鄰封兵變 **緝地方咸賴指臂相助此時縱欲他去若** 本都督拾此而去不復爲吾軍人權利計 在交卸有期或恐軍隊中有所誤會意謂 稱誦一時此爲本都督第一快心之事現 告者本都督所統軍隊計共三萬有餘得 日即須取消則有不能不爲我軍界同胞 就職與否尚待參酌但滬軍都督一職不 舉爲工商部總長夙無經驗懷惕尤深雖 **贊襄尚無貽誤今者又經參議院同意推** 棄勉為担任躁經半載幸軍界同胞攻錯 軍都督雅非本懷惟以天職所在未敢放 **吉諮將弁督率有方士本用命源軍名譽** 福起見溯目光復上海由同人謬譽爲滬

出示招認盗贼

張已於昨日筋探吊臟計綢布軍夾衣服 悉劉司令長又在孔李二紀身岭搜出閘 等二犯凯據供認夥却等情已誌昨報茲 弄事主王有常家案內之孔昭勝李老二 到臟物一併開單出示招傳失主來營具 北仁康當典當票四張並押舖當票十餘 脳字全營劉司令長節探拿獲搶刧石皮 六件並銀飾等件現由劉司令長將吊

審判會振卿三誌

李搬至公所內守靈旁晚五句多鎮回公館去晚膳 陳仲珥因母褒寄柩於平江公所前往祭奠畢將行 **育時船借給會管帶就將那陳仲瑀帶回云云又傳** 復奉許綴祥君傳象復訊公訴律師林行規被告律 開庭集訊各情(備群本報)昨晨(即十一日)十時 **瓊**運使陳仲瑀一条选奉華洋裁判所長許**穩**祥君 州到船後聽見一肥胖的偵探說要到蘇州晉就不 剛北第一族第一營營長會振興因擅拘前清浙江 **仰沃沛亦和繼燕庭先**凰剛北黔察局馬隊隊長李 P田訊問據供初四日展十旬餘鐘被告營貸帶到 局來借用小輪船先云送被拘之人至軍都督

前十一時假張氏味藏園開會歡迎張專

滬軍陳都督茲定於十二日(即今日)午

軍界歡迎張專使

....

值日及公出外一律軍服免刀務會云云 使是以昨日分致各軍營自營長以上除

蘇州莊都督電復陳都督云庚電悉財政

取銷關員

等因偉論極是除將尊電抄送議會查照 由財政部統一辦理前派關員應即取消 理應統一關務請屬中央前次交會復議 此節亦會提及今准來電以江海常關當

案係朱福首謀如有人將該犯獲送到 年廿七歲身長四尺五六寸之間面形帶 賞務獲完辦切切此論計開朱福即朱少 者賞洋五百元知風報信者賞洋二百元 日搜捕未獲爲仰諸色人等知悉王姓此 以便訊究距朱福于廿七號持函遠颺連 便擅捕旋經王姓節朱福送風至警務所 廿五號始得証隱確實無奈匿迹租界未 來往之朱福被有嫌疑即經四出偵探至 方面黑色口吃目光頗兇恶 即於民政總長前次一千元之賞格內給 在王姓處充當長隨現今失業時在王家 千元之鉅業經本警務長親往履勘以前 城內石,皮弄王姓被人持搶嚇詐計嚴値 州又名福全蘇州人鄰里間又呼爲娘身 上海弩務長種為懸賞緝拿事案照三月 一十號即陰歷二月初二日晚間入點鐘 購緝石皮弄劫案首犯 那執馬鞭的人冠也不能放將吾與(波生)同禁在 鐫戲血軍字樣說陳仲瑀不在此間意欲向吾揮拳

傷故疾來正欲將足上傷處惠好聽他們說遷都督 的吾問何以不去陳云值採接到南京來電所以不 有命命傳陳去問話叫吾不要走及至南三句鐘時 時曾管帶又同陳仲瑀回來來去告與曾同坐馬至 了三點鏡方准走否只能在號房內等詎十一句鏡 車吾欲無他同去他們不准吾上車亦不准走說過 蘇州相見當時陳說爾不必去了等到了南京再寫 不及好在輪船行駛不及火車迅速汝可搭火車到 安慰吾叫晋將行李及及欺帳目拿來同到南京晋 信到家內約九句鐘時那胖子說馬車已備好陳上 要走時那胖子說命令緊急即須起解拿行李恐來 **叫吾向陳仲瑀說因奉上官前令即須解南京陳**反 用去了其時陳之家內已將行李送來因陳足上受 帶他叫哥到模上去唾次日早晨九句鐘時會管常 南京四吾回家搬取行李冬些零用錢同到南京吾 走到營門口想回家那胖子與兵丁關住及問曾管 府房旋又禁在他們營惠號房內哥欲與陳曾而兵 不知所爲何事不過聽說是因公员的事就要解徃 號房那面一個房內時約九十句鏡據練說自己亦 時曾管帶不在受內等他回營後始准與會面陳在

一併拘禁在六七門鐘之間是與那先生同禁一處 區長股總勝即股國臣訊供係水巡區區長四月四 ,追晚間十一點鐘乃不禁兩處被拘時記得受管帶 同另一人在吾肩上推擁進去的訊畢又傳水巡區 界警察局那邊去了當即追蹤回往見主人從馬馬 上下來意欲向前數應即有五六人將吾殿打有一 · 持去時馬車已經去選音即跟在車後追趕以向 奔馳從中有一馬飛馳而去提郭先生說主人被人 又傳印度人(波生) 孙訊所供印語特倩印度綺譯 家內執司關之後是日平點鏡時見許多車馬在路 (丁新)君用英語譯訊據供在麥根路二號陳仲瑀 始准吾出來母哲常起初本准吾回家是偵探不允 人在背上打哥一拳有一人將吾帽子打落並將吾 君當將陳仲瑪親供飭交原被律師次第察閱訊畢 書有親供一紙合音代表呈電求歸察核裁判官許 **並無虐待那陳仲**蔣刻因足疾未愈不便到堂茲特 那胖子不知是否即當時拘擄之人在營內時一切

口見一不知姓名肥胖的人衣襟內露出一銅牌上 歌馳而去吾即何至麥根路二號陳之公館內報告 衣人手執馬鞭將(波生)拘住及吾上前至總局門 赶到新大橋一直共和路轉灣地方見一字青色區 管門之印度人(波生)聽說随即過標道赶晋鹽總 馬一吾們意欲稱較致將心則撕破鞋子打落馬車 晋與陳同行出至門外因避一電車 刷路平江公所門口幣見有五六人將陳拘住曳入 在 為劳即新

未在津十字軍已束裝待發乞速再設法 **豊輪已爲經武兄用新康輪既不來烟**在 烟台藍天廝欖電滬軍都督云陽電悉新 烟台叉催撥輪連兵

謀財害命案破獲

將盧婁若母男孩二口一並解送閘北巡 已聞風遠颺據稱因事赴粵已有月餘乃 巡警不動聲色前往拘捕當將彭拿獲盧 筋令郭探長帶領探員於昨午會同閘北 安生一百六十四號門牌中乃禀明都督 百五十六號門牌盧毓綸住在沈家灣昌 長郭文元督率值探嚴查去後茲據該探 滅跡所遺現洋五萬元均遭彭等取去瓜良彼此商通**夤夜將劉李**兩人謀斃棄屍 長査悉彭月樵現住閘北慶祥里總済一 查踪跡陳都督以事有可疑曾節值探科 政府亦迭次發電到申請滬軍陳都督調 分而逸迄今爲日已久案未破獲而蜀軍 醫總局暫押強審一過即命解送滬軍政 紹不如請君等赴粵看貨購辦劉君等信 綸二人相遇彭等知其來意即聲稱廣東 以爲眞越日偕李及彭盧趁輪同往惟周 現有軍械一大宗其價亦賤我等願爲介 某因病不去不料行至中途彭慮心起不 與粤人彭越檐卽彭月檐盧若倫卽庶統 辦軍裝劉君等抵申後住在泰安棧中嗣 去年冬間四川省軍政府令委劉君復之 亚李周兩員携帶現洋五萬元着來滬購

譯員一人愚意太多目下祇須繼理 六部各設部長一人部員二人費記 錦濤君日現在公司初創所定總理一 協理二人總務庶務交涉調查文牘 辦處成立會提議事件 籍備處章程修正案繼有劉昌言君將籌 在通商交涉使署開成立大會到者數十 人先由盟欽甫君宣布開會秩序並表決 本埠蒙藏交通公司於昨日午後二下鐘 蒙藏交通公司成立記 逐一宣布後由陳

問大概無異遂判今日即(十二日)十時復趴 問吾在樓下故喉音句語均不甚清楚是實各証。 由原被告律師即畢後復經問官許繼祥君反復發 號上午有馬隊隊官李華田來說曾振順要借小 与人打電話來問**儘**聞回復**道**此人已去了不在 **齿欲到踩州故不借給在龜局時彷彿聽見樓**

主為感聽

時已五點四十分鐘矣 藏交通公司呈請立案稿訖卽搖鈴散會 請政府撥發議畢又由劉君昌言宣讀蒙 請經衆會員議決由公司用正式公文呈 公司請政府撥經費六千元用何名義申 任陳君又宣言日今日鄙人到會已遲今 尤否衆皆贊成惟聲明責任仍由陳君担 祇能舉一代表立於公司地位未識諸君

棲流所之外交

敬復渚疊奉台函聆悉種切抄示致領事 公廨發所之病丐一律退回不收經領事 新聞棲流公所因公共公廨判撥該公所 松侯君復公廨文照錄於下 經費罰欽被前廨員寶子觀侵吞逃逸故 一再商権迄未理結茲將棲流所董陸

辦理云云茲將賴所申明情形十則錄呈 台閱即請執事函移領事團察閱爲荷 **繳公外英副領事均允商辦並言馬範九** 食經費照舊於罰欸項下支撥 三馬範 九案應請知照美領事即日移廳以便追 領事公館由德律風相邀當即前往晤談 稿亦已拜鬻籌畫周至欽感莫名前至英 案於租界內毫無關係自當移送華官 切弟要求三事 ▲申明樓流公所情形十則 一請將實子觀侵吞

經費全出於各商業之樂輸並無勉强之意(一)公 慈善事業 脱乎經費之多少為準則(一)本公所之 解判發之習養人等係附屬于本公所之慈善事業一故啟者頃奉來函詢樂炳農所享後湖之權利現在 (一)本公所係辦理地方慈善事業(一)本公所之 以改選陳君以若此他日或有交涉鄙人件諸多蠻礙應請改選衆以選舉已定難 部長即據陳英士君起言鄙人已任工商 當選總務部長、陳君英士當選爲交涉 得十七票當選協理一于君右任得十票 當選爲總理 温君欽甫 王君人文各 **賛成後即投票選舉伍君廷芳得廿五票** 為開辦經費預算可數六個月之用衆皆 總長他日工商部設與公司發生交涉事 心未可勉强經伍君廷芳温君欽甫等集 作開辦經費衆會員恐其中或有力不從 議之下决定先請政府籌撥洋六千元作 費輕發起人宣言每人各認洋三百元以 少衆皆贊成遂由到會嚭君提議籌備經 每有交涉事件故交涉部長一人萬不可 各部長未運當據楊千里君曰公司辦事 設上海俟以後决定遷至北京而後再選 協理二人總務部長一人現在籌辦處暫 足數一月之開支故本公所未之應允(一)公廨若 仍然完全我地方慈善實業之辦法 與歐床聽便惟斥歐後本公所不再與問公廨之事 要求本公所接續辦理收受乞丐人等應請准由本 **丐人等會交付規録二百五十兩但此區區之數不** 本及所爲地方慈善事業起見特地申明權限准行 公別按月造民清單價給飯食雜費不得短少(一) 務(二)小解會報官一再商令本公所照舊收養乞 本公別故本公別無米雖然不能再担認公廨之義 爲公廨開支一切費用會審官別無敗項可以撥充 光復以來公廨收革辦理將罰及悉歸補房收儲以 得不將公廨門發乞丐人等拒不收受(一)上海自 所應得之罰於悉數吞沒以致本公所經費竭蹶不 之經費(一)清宣統元二三年前實會審官將本公 所即以公廨補助之罰數作爲留養乞丐人等一切 殿會帶官於罰數項下随時撥數補助本公所本公 中代爲管理並非本公所分所之義務(一)向章公

委任滬軍管營長

一張茲悉楊君已於八號接事並將奉發 統領查有楊勵身熟悉營務辦事勤能堪 滬軍營兵士之元呢號衣褲 (袖口有 紅線)於昨一律給予各兵士領穿矣 以委任該營營長並發關防一顆委任狀 滬軍營營長一差現奉滬防全軍李英石

李統領考察防軍

近狀各情報告陳都督查核矣 安謐於昨日已將考察營兵及調查民情 由李統領調查該處各種風俗民情均稱 各該營長平日督率兵士嚴加防範徹夜 巡查頗爲認眞各兵士亦皆遵守紀律並 四五六三營弁兵紀律旋由李統領查得 七號由滬防全軍李英石統領報由滬軍 海西南鄉國行駐防分駐顓橋北橋及杜 協和第六營營長師德貴等各營均在上滬防第四營營長楊玉貴第五營營長周 陳都督允准親赴閩行等處考察滬防第 家事等處藉資保護該處一帶商民茲於

0030000000000000000 實業部函復收囘後湖理由

復如左 查詢是案有關各事茲由南京實業部國 本報南京實業部近日接准英領事來函 入英籍粵人徐景明控梁炳農欠銀不理 一案業經英副領事與關讞員會審已詳

▲實業部覆英領事函

沈製鏡面

之籍法已於前清時代早經颁行內載凡欲入他國 爲於復頌日祉 馬君武三月念五日 係本國人民不知何時入貴國國籍希即查明示知 之籍者須先除本國國籍个查徐景剛並未除籍尚 明呈本都時自稱華僑而來函則稱日英人資本國 事圖實自應由上海會審公堂訊明追繳再查徐景 部收回該湖之第三理由惟得湖本係官產梁炳農 無以其批消私債之理如徐景明所稱以地作批之 而徐景明並未選限繳納是其不能履行義務爲本 農原呈及經除合同內皆載明完納租課按年納洋 千三百五十六元於前一年十一月內呈繳之即

-----維持民食之近聞

積今滬上亦然望公殿申禁令以維大局 州莊都督鑒據鎭江支部報告該處米價 照覆民生國計會總部灰 已凝至十一千文皆因來源不通奸商風 致報告本埠民生國計會請即電怨蘇都 鎮江地方近日米價縣貴每石已漲至十 督查禁囤積以維民食茲將電稿錄下蘇 國計會支部查得來源阻滯奸商囤積所 一千之外小民粒食維艱茲由鎮江民生

行平價出售以維大局云

批示義錄 000 B

"中華 经國元年四月十

二世

●即壬子年二月二十五日

查實在一面令米商董事等切實動導迅 特照會交涉司請商領事團轉飭捕房調 積數才萬石之多居奇壟斷不顧民食爰 查得滬北碾米廠多家每有好商乘機回 北等處購買米石來滬接濟已紀前報茲 米商集議妥籌善法派人赴湖南蕪湖江 又上海民政總長李君因滬上米貴特邀

民信局之要求

日午前糾集同業一百餘人在一

裝冲銷鹽斤船只由該船戶等均屬食力 **滬軍都督陳批船戶陳金全呈請釋放**誤 既無如前要索賠償口物候令仰浙鹽棧 津贴以示體恤此批 酌予釋放至扣留多日應仍令僱主從優 貧民誤裝冲銷鹽斤致遭被累情殊可憫

是否消滅係因何故取消歸查明示知等因查梁炳

向上海地方審判廳呈訴可也此批 理上海地方審判廳有收受民刑訴訟之 係民事訴訟絕非軍政範團之內碍難受 批呈悉前據控夏逸吞墊駅一千五百元滬軍都督執法科長楊批商人馬良功呈 上海縣民政長吳批商人徐炳生禀云新 權即有吊卷之責該商人毋庸多賣仰即 **權爲慮呈請批示前來殊堪發赚查此案** 節本科前批示向地方審判廳呈訴在 海審判認無吊巻ス

地名不得以上海租界地方致滋含混均 元行址無論租界內地必須開明保圖小 **着遠辦可也此批** 有從前之投呈納稅一切規費現已永遠 下等則捐銀五十兩一五合銀圓七十五 革除毫無留難抑勒該商所稱地貨行品 時塡給憑証告示朝呈夕發即可開張所 調認定營業貨目註明開行地址取具同 方准營業祇要以的實姓名年籍具一禀 行保結備足捐銀呈繳果與定章相符立 章開設牙行分等數納登錄稅給予憑証

悉該華入行捐章是否過許候照會業置查閱可也 恩無憑核辦此批 叉批鮮肉業同裕發號寫云惠 崇海已設有同鄉會該不所何以又繁通海而言尤 費完從何出均未便因一二人之具原達爾核准且 是否爲推海相通各處之人及舉其設學及辦警經 退之後不復准尤該置等稱爲准海抖通公所置事 不因抑勒飲捐被煉划器整計而去是以朱春木斥 館固屬甚著惟准海揚公所設立後所稱董事者無 穀票詞云裏悉各處族滬之人設立同鄉會豬聯鄉 酒南市政廠長抵准海揚通公所董事兒國幹王樹

密查偽造鈔票

等上緊查緝私造偽票匪徒務獲解究 查在案昨經該探員貳得該銀行十元之 偽票一張呈請都督察閱畢仍命該探員 行之鈔票胆敢在市混用因飭偵探科密 滬軍陳都督訪聞近有匪徒偽造中華銀

8000000000

本埠暨各省民信局聯合會於陰歷念三

仍有確童不知禁令依然施放以致兜及 電燈電線縱橫密布前經驗禁在案運來 滬南市政廳長昨出示諭畧云照得施於 風筝線易兜纏電線阻碍電力南市各處 電燈線竟致電熔爆烈燒毀燈罩電線其

新中國之製造家 \$65 WY 370800

亦發明一種新式脚踏水車靈捷異常理 本家盡過問之义該會員中有沈疾存者 以吳貢献而會資生活而溶利源世之音 型及說明書攜主該會與鍾衡臧君商辦 之紗粗細白淨較東洋機式爲優現將模 明一種紡紗機手搖足踏均可且使所出 觀并有招待員指示用法云 儲該會如有志實業振興水利者可往常 工業建設。曾會員王耕心君雲南人新發

ののなるなのなのののの 工黨務出白話報

安籌一應開辦事宜一俟布置就緒即行 登報披露云 鏡澄及王君某等組織一白話報以期鼓 萬人現下該黨黨魁餘君企文爲力謀進 行起見特約同朱君繩先朱君煥章潘君 部之已設立者共四十餘處黨員近二十 吹勞圖開通民智聞股本業已招足現正 工黨總部目成立以來非常發達各省支

040000000 兵警私藏軍械

小的收買此槍實有販運鹹猪客人所託 場巡士車雲章揩擦有拉車之沈士雲介 製造局許兵滿德勝私藏洋槍一支托船

延見當將商困理由訴述一切已蒙面 公推代表張玉衢至客利行轅家唐恩存 和時代不宜再有滿清專制衆欲往海總 集會議以為受郵政局種種苛待現當 理處要求改良辦法旋經應陳二君用止 日後釐訂郵章必兩方顧全决不使民 n

重申施放風等禁令

多因再論禁務各父誠其子兄勉其弟切 勿再事違禁施放風筝云 嚴究

係拐帶一併拘解裁判所昨經孫裁判長提訊據供 前日均搭霄運火車來運被開北四區廢事查見恐 由徐州買來奉判將二孩暫留各覓安保到案具

四婦哈佛在英公堂整王月亭唐爾亭抵單不廣當 原告不到註銷

雖無假造質據不應將公馱鈔票照行兌換判黃還

府請執法科訊明核辦 銅小洋一角銀表一只當押票三十六 元小洋一角鲟元四十 上元之假鈔票一張等一并解送滬軍 狹路尋仇 046505

表始行告退獨抱向隅并諭令勿滋生事竭云云該代

1

關藏員會同一裴繙譯官會訊原告代表佛衛律師

保用人關煥章虧空銀二千餘兩一案前日午後經 **您商美最時行整裕新恒報關行夥嚴榮生不理擔** 告不到昨經許出判將是案註館矣

入捕房已不能言語捕頭驗飾將徐車 徐奉三前晚九點餘在英租界二馬路 面昏絕倒地不省人事迨巡街捕知悉 前拘拿凶手已逃逸無踪當將受傷人 中里行走突状仇人上前用利斧砍傷 仁濟醫院醫治

招領◆●

留養善堂候屬人分別認領 杭至禾郡從禾至滬等語奉判一倂拍照 父未遇王供十四歲重固人同叔來申失 散姚稱九歲滿口人因快入輪船來此力 男孩季庭生王根生姚金生女孩胡喜欢 核胡喜供紹與人年十二歲父名安甫由 李供鎮江人年十四歲父名誰貴來滬尋 久無人認領昨解裁判所由陳裁判詰問 在滬南迷途由崗巡先後查獲留局因日

咋承新新舞台 惠圖戲券四張

婦人陳趙氏帶有男孩張才喜方仁帶有男孩惠子 販帶災孩宜禁

紀均事務所辦**事亦盡義務等語中**西官核供以黃 黃乃身家殷實之人决無假造鈔票之理且黃在練 爲澈究質之黃祗徐思義律無鄰稱此項鈔票係在 譯稱辅房整告黃秉恩係假造鈔票非誤用可比請 票甚多之故而售出之戲劵皆有存根呈詩電察惟 費時收下看資其付票之人雖不能指明因收下鈔 票一案昨晨由捕房將黃解廨經關藏員會同美海 副領事復訊先與中華銀行代表哈華托律師到堂 體查四旅館內演劇助充民國公益抛球練靶以經 小為莊夥張玉成等控黃氣恩混用中華銀行假飲 公共公廨早堂家 一面的探查拿凶手到 殿交原保兼該行買辦吳蝶仙另行起訴歸鄉案辦 到意請追廣之嚴延莫職律師轉慢中西官核供判

三天將样一百三十五元如數鐵清 以九個月特清如遠提案押追○孫榮卿控黃慶林 不還貨數等情一案亦於前晚提訊奉判黃交保限 即由於當將案判結不能任其延宕〇曹小弟因將 **公解前晚堂亦經提訊原告投案求追曹小弟供求** 方單向李暉龍州押洋二百七十元姓不清還被於 專婦樂陳氏莊寶玉互整一案前晚堂奉舜襄獻提 寬限官判曹小弟交保着按月扳還原告洋三十元 明日即可回邁蘭爲敗期訊斷中四官核供判候下 護稱所存稱豐銀行存款之單據早經呈案應請訊 訊比極緒譯官到當觀審梁陳氏延次沛律師到當 腹野一復訊核斷倫下次被告再不到案于禮拜三 町莊實玉廷愛理思律師到堂譚稱被告已赴蘇州 公共公廨晚堂案

殷語誠亦臨別贈言之誼也 陳都督受任工商總長對於軍人殷

多之患漸見端倪願陳都督之安爲

業東瀛七月初到京鄉香鷹主人驥雲先 烟可以稍平咳喘韻蝦

訊不到官判將存捕房保律五十元充公 保出候訊昨由老開捕房中四包深到堂裏明呂臨 私押问典當以古錢和尚被捕房拘獲存洋五十元 函致通州民政長防河家屬來案再核〇呂月樵因 訊實判郭發押四牢半年陳無干開釋兩小孩習候 昌修價買來運販賣由辣查獲昨解公堂無中四官 州小孩兒候與五歲小孩六候被潮州人郭樹堂陳 給原告洋三十元外再罰洋八十元充公〇十最通

法會審公堂案

訊迫張供認不諱官判交保限一月交清 用客帳洋五十四元六角逃逸今始在途遇見扭求 月賀明帳目理選〇平店主王水典接夥張榮泰私 迫動協植供認完借並非私用母献員判交保限一 南三生烟帶店務實雲整經理動德標虧欠帳样求

公共補房瑣事

侯解解队党 捐買被巡捕查悉有違租界定章將洪拘沒捕房押 〇洪天榮昨向蓬路荣擔各版戶以聚行爲由徵收 稱前日下午被匪拐矢八歲女孩名林弟請爲查は 住居伯頓路一百七十二號之姚茂甫昨報捕房報

假道鎭江顧師長電請逕往南京而 江拒之擬駐南翔而南翔拒之今則 滬軍數逾三萬從前移駐松江而

等字仿單銅版印告示力是的集 總統行在外到處數即治愈諸君每日登職實務並有職處口稅債暴票如為不實色是C件價再與人 A.

遊及員生髮界

路二百念

13

外華可奇藝局當班

是有。在外有除年氏

一枚另錢十餘

搴殿員出單三傳後經華洋裁判所長許者繼祥以

被告均住華和服棄應翻該所訊斷乃兩次傳訊原

問 務 四 一菱四分子 一菱四分子 一菱四分二五 一条五五 兩五錢五**分**中 兩五錢五分 兩兩九九九 月 事 6錢七分年 二分半 立對富醉四壽 顯我稱強官 財生無敵 財生無敵 一带七錢 二帶七錢 二帶七錢 二兩四錢七分半三兩七 二十七錢 **竣**年:南六錢年二 竣二兩四錢二分字 以二兩四錢二分字 五年丰 北路子花 雙路燈 野路燈 路燈 者二崎 在**仍**土意萬萬啓 七錢四分五厘五七錢四分五厘五七錢四分五厘五 一價均係净盤 五南至一百二十五 **七辨士四之三** 二百七十八兩半 南九錢五 一兩三錢五 十二元六角 一十三南八 四南 四兩四錢 紅紅火綠 綠綠 綠綠綠 三芒 三山天雙兵 全半日車羊 鹿鹿字馬船▲ 米五十 沿量 或 顕機 角牛 輪船公司 等帳發十百百將華**運**電以 **裕略官萬三七來里杭停據 洋後**利元十十據如東 持 西 交 廣 度 原 第一九 家北首廣東杏林軒另 操吉開張上東上一生成 亦

同慶公南 海群威到英界五温以品、銀石有 買上等 當 學 徽 業 士 倪 協 限公司 壽 何園珍珠及貴重各件 交易用金毎扣三釐Z1071 本帳房設在法界密采里内 於 例 每日上午十時至十二時送診下午二時至五時門診一元出診五元軍人5865 本會以稻課便民維持鹽業為宗旨于三月十七號開成立大會當即電運上海鹽業會認爲支 一 本會以稻課便民維持鹽業為宗旨于三月十七號開成立大會當即電運上海鹽業會認爲支 電燈招牌為廣告中之最妙法因其光彩燦爛屬電燈招牌為廣大馬路四百七十一二號本處條子房接向可也, 您律風二千六百六十號 田157 公共租界工部局電氣處啓

正 行廣告

信

百

脏

廣告等

廣

生外恐未週知特再登報廣告本棧為推廣的路起見た豪各界惠願負價格外從廠 本模主人告白人1060年外恐未週知特再登報廣告本棧為推廣的路起見た豪各界惠願負價格外從廠 本模主人告白人1060在杭省開設三十餘年銷售各負稿益求精素豪各界所推許现為存貨厚積特在上洋小東門外洋行街裡街口九十八號永行賬房面議水脚格外從廠以漲招徠此佈 德律風三八四零號 甲478九十八號永行賬房面議水脚格外從廠以漲招徠此佈 德律風三八四零號

各人者作此丸就能治之天下即或臨期而腹痛或久年閉經乾血天下婦人無不生宵之理凡人欲有婦科員白鳳丸每盒一

图以此丸寫第一神故云 不立見奇功本主人存**心满世**不敢高其價值單科每丸一角 血分必俟經期有准則一案而得矣此丸調理經期或先或後 一角立 止牙痛散五 分化痰止咳丸二角

海

匯

虹

由利每海

子思神

京息二厘其餘腦股押髓等數格外克已偷變場顧請至本行面臟 601C中國官鄉商稱道如存數一年期六個月期三個月期息均隨時面顯遊日中國官鄉商稱道如存數一年期六個月期三個月期息均隨時面顯遊日東香港面買等名都大群均有交通專辦銀行一切交易無不衡觀發表實具在情度分行數在英京倫敦法國里昂美國紅約舊金山布。《京大厦和本行收好資本金四千八百萬元公積金样-千六百八。五八元本為和東東國和東東國和東東國和東東國



公

司

新

保

譚

士 面 間 即 此 間 用 所 所

不堪言去歲忝為城小學堂副教智

假胃可直向 有出售如疑

紅色補丸 士大醫生 後服草廉 已歷多年 學堂副教 灰並身弱 習曾患心 獲痊愈

土元爲度及曾通時色梗 價样十元五角起至三十

明

先繼州配磨各利且是經晚時下信 下理由就球種托合也質鏡式六者 方蓋著最且鏡式各至鉛架之年本 定額名新設片力種於異婚者各有宗 質學眼最有官見目鏡沒備種余宗 髮上科準最由及光片質如多所辨 上管事之新本特如名類真類有限

英雄

比美新

別各到

家式大

之軍小

貨營洋

不鼓風

相頭多

刊台灣上等籐帽毎頂

病者知所問律

帽每頂样三元至五元

深信是丸之奇功故特登諸報牘俾 分康健舊病從無復發是皆 草康 **著胃口頓開心不跳痛今則身體十** 其才學遂依言購服之果覺功效立 草廉十大醫生紅色補丸余因飲 肢軟弱肉消肌瘦胃口無味大便閉 因身體衰弱不克勝任心跳更甚四 和本校總教習博學士也勸我試服 大醫生紅色補丸之所賜也余

樂局函購或

康士醫生總 八十四號章 上海四川路

自覺體弱更甚心常跳 ◎余弱冠時**身**體軟弱 痛每自憂急抱此疾病 常患鼻蜂至一十歲後 副教習林伯翹先生云

高方中國各 所致各病之

大洋一元五 亦可每一瓶 向重慶白象 街分行画購 PWILLIAMS INK ILLS ALE ALE

須認明

伯 00000

廣西梧州 城北小學堂

為醫治凡由 **堂廉士大醫** 血不潔軟弱

经冷經者婦人思此不但生育

婚女經水月有定期故名月經

多致血液輪廻失其常皮頭倒

不治或恐生命攸關此 維艱而血蟲乾血諸症接踵而起日久經期或一月數至或累月不至其有痛然一間婦女往往因多勞善憂肝鬱內

644

鏡眼鼻離全完良改種各造今



対はいる。

明

常政府建设工作

春煊#伍

温宗堯

海原里 以是此所用特望諸君為

力。例 與 文 马 服 H. 1 各脫 油 天 香 名 亦

能 1 等。均 之圖 -力 大於交使 川見聯 路五十三號茂二 洲小母 受產 樂房均有出 腹之時。無怪 其益。至有 文。但 孕 乎 售 之 till 灰 切。且使 聚 M 日服 2 乳 大 在 成人。而有玩於未育之生

數、因

送三 11

寄至上海 案 報 務 注 明

潤髮油 先髮膠 局 要 于

無疾明重

七洋到號行埠

血胎前產後均可餌服

%最變旺血語元平肝消害清潔麼

元

每打十元

光顧切弗錯過機會特布 福利公司体告 625年

公司到貨不多請速

酷第三千二百五十一

懋

盖洋

(可

內房可樣

目不

謀取案 思多

發錄及

行挑細

選載 可如

理青

湃 大

俱等 洋剃刀 椅 皮 推髮器 水 銅杯子 7 子 砥 號五念面劃香品一路馬四海上所發壯總 洋 犲 裕 信 七〇二〇、〇四九五碳電 八九四一話電 (文分取不程章細群題後) 行年報信頭碼一口漢設分

之先。利太照

趣 談

*。。。。。。。。。。。。。。 君臣之號自牡丹妄誇富貴謬稱花王芍 *。。。。。。。。。。。 *香國裡同爲姊妹之行官錦城中本無 千年粉黛之羞蕙歎蓮愁抱萬古風流之 芳侵奪自由獨消艷 福於是桃慚梅怨遺 藥雅尙繁華好爲花相施行專制壓倒羣 ▲百花共和聯合會宣言書 。(淚墨)

選定春官梵紫嫣紅會合原非易事爭妍原嶺梅花雖暫推爲魁首滿城桃李未會 謀桑梓 際端資培植之功用敢敬獻麴養以便共改建獨立花旛旗揚五色然值此萌芽之 推倒紫薇耶署重訂翻新花樣法約三章中常花結隊占領綠柳官城草木與矢

◆彩鳳隨鴉飛爲會盟正作 餾

(緘石)

連枝之意維持衆暨當籌培根固本之方

▲戲擬湖南女生祭請剪髮會文件

乾天們坤地峻絕無由階威稜等君父噫怒生風雷。。。。。。。。。。。。。。。。。。。 胡爲鑄此錯作合先已乖俗儒佟夫綱妻道日益卑 女父機事實爲女物光輝一體一腿斷珠淚盈吾懷 父母得開之賦汗相報馳青爲掌上珠今脫陰家屍 **妾个避賢路去去從此**辭氣東遂殞命蛻潤身如遺 回頭語在大妾行諒無虧顧君賴佳偶故劍不足思 忍死謝姑恩見今長別離新婦他日來勝見十倍奇 無屍人悲痛傷痕何纍纍輾轉語因由像脾咸數唏 阿姑倉至臨悔痛無由追狡黃亦趙床涕淚移漣洏 知此二先生之稱爲孰優孰劣

版

衡粹女學生問永祺謹啟 曾成此尽襄助大會不勝激切感禱之至 頭之幸應女子斷髮以後可以衛生者此 西 洋 會章列下 鏡 Y

阿非利加沙漠最多著名世界近有好奇之士前**性**

里昂一省爲怯國要區對於刑事犯最爲傾重凡獄 囚之上絞首臺者於三日前必先將犯罪始未詳細 備載於所定罪案之字句間要令本人簽字存貯 測其深度自三十尺至四十尺 ▲法國慎重刑事犯

有序

律改稱先生吳俗稱妓女亦稱先生吾不 前滬都督出示云所有大人老爺之稱 較南市爲多吾不知此二地爲孰優孰劣

獨惜能

能博古未能通今耳

帝之稱也吾不知此二君之稱爲孰優。當時除先生以外亦可稱君君者專制 孰·國·

夫君古禮之繁文可廢修容專爲悅已意

南市巡警不及北市巡捕之嚴密探査 近觀報紙而北市之盜賊及暗殺案等 ▲孰優孰劣 相 像 (愚亭)

孰優孰劣

Car. TO SECULATION OF THE PARTY OF T 骨 2000年 舖

之地為東吳所必母昔顯雲長尚不能守今遭 是直欲殺老夫耳吾焉得不哭 對太息甚且痛哭流涕人問其故則哽咽言 老夫。 荊州 類の相 人物



僅有粧質量嫁即偶得遺産亦祇少數不及 傳產問題中國向例惟男子得受祖宗遺產。 男女平權問題十則 (心如

•

/题遊風流地獄記 (樓)

客有遊風流地獄而得再生者向余述其。。。。。。。。。。。。。。。

胡家宅蘭芳里等處沙足云

孫總統平日

穿舊軍服二女公子穿布衣

其今既平權則服制應如何更定。

常用女子 說 場 C 3 ò

安得伸女體熟此風俗頹幽幽女貞花傍女慕門 女貞樹成株霜雪冬不摧其上有家禽啼血朝夕哀 楽如盆水挺死即馬矢埋填寬雜客鬼過泊鹽泉以 世人慎擇壻惟無風幽儕 完 此二穿衣者爲熟優孰劣

店 于吾中國學生爲孰優孰劣 生反無歸家掃墓之權吾不知此 所爲清明者也愚亭憶之今其聖誕在我 中國學堂淸明放假後始得出學而 人所設于 中國之學堂以耶穌爲紀念無

泥漿蹂躪于足下且無滑跌之患云 不知北市租界地天雨之時較城外 城之時天兩之日道路亦可謂清潔 大南門至尙文門之城垣今已將拆 地。 至。 者無

穿外國服及本國綢假者為高 。 万 概 上 海 之 男 女 以 穿 布 貴吾不知・ 為中暖 二關於濟產之屬醫其稅契法傳子者與傳女者是 否宜一律納税 遠甚今男女平權則資產應如何派分

0

所見云客於病劇時朦朧

間見有似質相

識者導與偕遊至一

王一處昏黑如深夜路燈。。。。。。。

放·

世學生可得歸家掃墓及會親我中國人 此節爲紀念租先之紀念節乃觀外國 政数天 時·彼 女平權則父之父母爲祖父母母之父母亦爲祖 會祖父母然則爲父母者二人爲祖父母者四人 為祖宗祭祀中國向例晉祖高祖圻惟一人今男

首例所生子女則悉從父姓令男女平檔則子女四爲姓氏問題緬甸民族所生子女悉從母姓中國 爲曾祖父母者八人爲高祖父母者十六人春秋

眉濃如鬼燈之光黑紙點首作招呼狀客

暗中現一如石灰白之粉面口大如朱柿。。。。。。。。。。。。。。。。。。

雞其皮鶴其髮類揶問之老嫗低聲謂客

人扯其衣袖客驚視其人駝其背鼠其目。。。。。。

五爲當兵義務四國通例男子及歲皆應徵兵中國 子鷹否員當兵義務

七為嫁娶問題男子續娶禮所固然女子再醮例亦 同在剪除之例

同時有多夫公妻之職是否可行不禁然毎有一男而同時有多妻者則一女能否

風流地獄也為色鬼之所樂聞客日余欲 還家乞示迷途其人日可導引至一洞命 肌膚奇癢細視之蚤虱如列陣之蟻客懼床榻皆鳴客聞此心亦大動偶撫枕席覺 矮及眉際傴僂入穢氣盈鼻觀室中一燈。。。。。。。。。 如豆椽上塵積寸許厚油頭粉面人紅紫。。。。。。。。。。

停游蹤也客聞其言惑之相偕入室覺簷獨得飽暖且侍枕席亦有佳人客胡不一。。。。。。。。。 日客躑躅中省飢寒甚矣請入此室處不

